



【Dari K 吉野氏同行】
ソーシャル・ビジネスを
現地で学び自ら立案する
ラオス8日間の旅

2017.9.17 – 9.24



プログラム概要

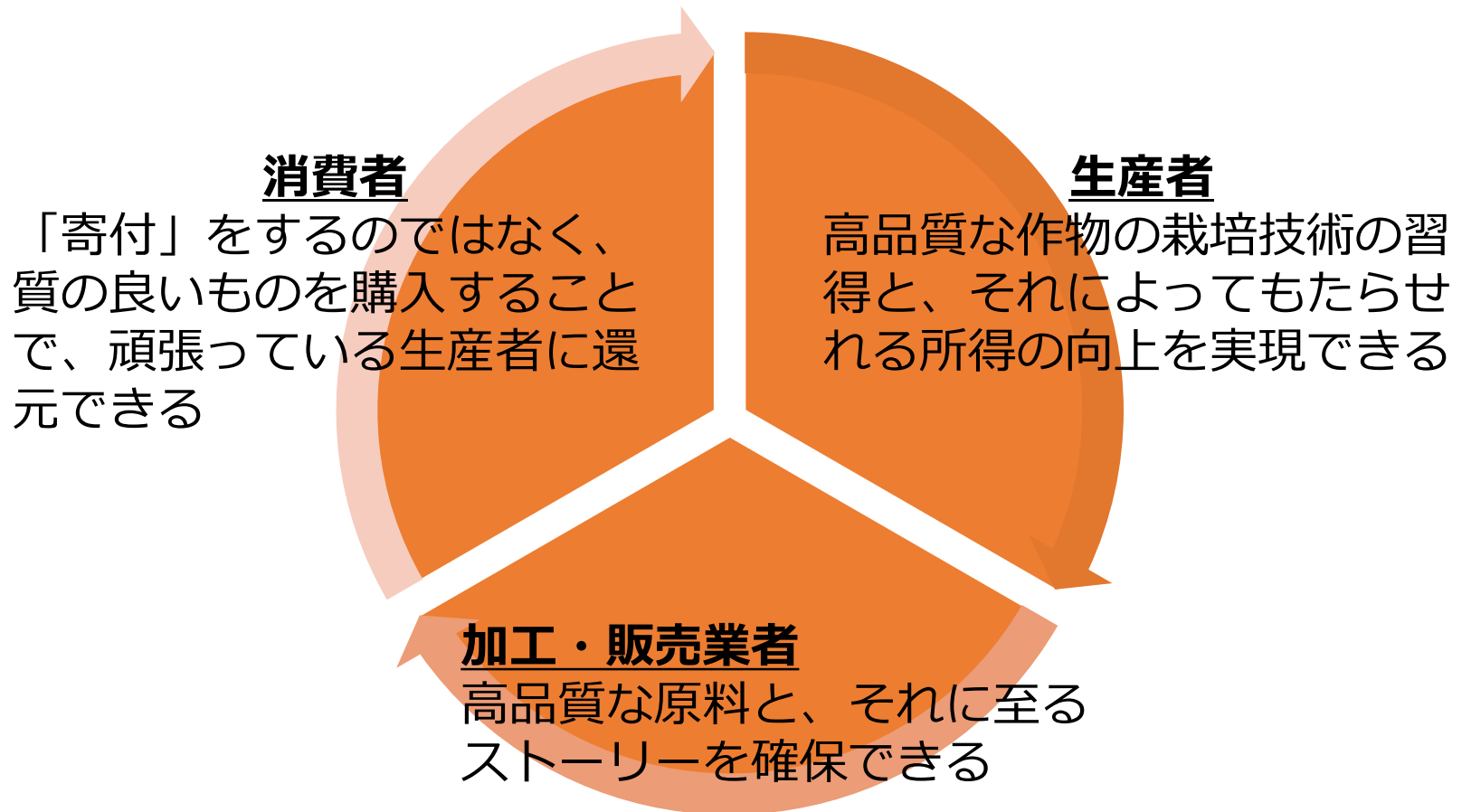
Dari Kの吉野氏は、カカオの生産量が世界で3本の指に入るにもかかわらず、インドネシアのカカオは日本にほとんど輸入されていないことに疑問を持ち、その理由を調べていく中で、Dari KのトリプルWINのビジネスモデルを構築しました。

今回私たちが訪問するラオスのボロベン高原は、コーヒーの栽培に適しており、フランス植民地時代から今に至るまで栽培が続いていますが、日本ではこのコーヒーの名を聞く機会も見られる機会もほとんどありません。

本プログラムでは、吉野氏とボロベン高原を含むラオス南部に赴き、少数民族の村やコーヒー農家、現地コーヒー企業などを回ります。その中で、ソーシャル・ビジネスのエッセンスと醍醐味を吉野氏から学びつつ、参加者はボロベン高原のコーヒーを題材に、トリプルWINの仕組み（ブランド化、サプライチェーンの構築など）をゼロから現地で立案します。

国際開発・国際協力に興味がある方、ビジネスで世界を変えたいと考えている方、企業の新規事業開発室やCSR部署に所属の方などにとって、途上国での新たなビジネス・モデルの立案を現地で学べる稀有な機会です。「百聞は一見に如かず」の現場で、ビジネスを生み出す体験の場をお約束いたします。

トリプルWINのビジネスモデルとは



「かわいそうだからと与えるフェアトレード」ではなく
「生産者自らが勝ち取るフェアトレード」を実現。

現地プログラムの流れ

1. Dari Kの代表吉野氏から、**Dari Kのビジネスモデルの真髓**を学ぶ
2. 途上国でフィールドワークを行い、**参加者自身で新たなビジネスモデルを提案**する
3. 吉野代表、コンサルタント、参加者で、**提案されたビジネスモデルを徹底討論**



世界を舞台に、トリプルwinのビジネスモデルをデザインできるようになる。

講師・ファシリテーター

吉野 慶一 (Dari K 代表取締役)

投資銀行やヘッジファンドでの金融アナリストを経て、2011年Dari K設立。「カカオを通して世界を変える」をコンセプトに、生産者、消費者そしてDari K（加工・販売業者）すべてにメリットがあるビジネスモデルで社会課題にチャレンジする。



米坂浩昭 (アイ・シー・ネット創業者、ラオス現地法人元社長)

国際協力機構(JICA)、国際農業開発基金(IFAD)を経て、1993年にアイ・シー・ネット株式会社を設立、2007年まで同社代表を務める。その後、2012年NGOクワトロを立上げ、ラオスの現地法人PTP社を設立。ラオスを中心に国際協力とビジネスの現場で活躍中



日暮 良治 (アイ・シー・ネット ファシリテーター)

商社、青年海外協力隊を経て、アイ・シー・ネットに入社。同社でJICAのプロジェクトや民間企業の途上国進出支援業務に従事し、現在は研修事業の責任者。海外研修プログラムの企画・運営、ファシリテーションの経験多数。



プログラムの対象者

社会人、起業家、学生。特に以下のような方を想定しています。

- **Dari Kのビジネスモデル**を現場を通して学びたい方
- **世界を舞台に新しいビジネス**を立ち上げたいと考えている方
- 新興国・途上国で**社会課題を解決するビジネス**に興味のある方
- **CSR・CSV**に関心のある方

※学生からの申込は、人数を制限する可能性もあります。

日程・場所

【事前研修】

日時：8月6日（日） 10:00～17:00（予定）

場所：東京 ※会場は別途ご連絡いたします。

※当日会場に来られない方はウェブを通しての参加も可能です。

また当日ウェブでの参加も難しい方は、ビデオを使ってフォローします。

【現地プログラム】

日程：9月17日（日）～23日（土）

※日本発 9月17日（日）、日本着 9月24日（日）

場所：ラオス ビエンチャン、パクセ、ボロベン高原

現地プログラム実施場所



現地プログラム日程

日程	行程	宿泊先
9/17（日）	成田／関空⇒ハノイ／ホーチミン⇒ビエンチャン	ホテル （ビエンチャン）
9/18（月）	• JETROラオス事務所所長によるラオスビジネス環境概要講義 • ビエンチャン市内市場調査（ショッピングモール、市場など視察） • 日本人が経営するカフェで歓迎夕食会	ホテル （ビエンチャン）
9/19（火）	ビエンチャン⇒パクセ（空路）、パクセ⇒ボロベン高原（陸路） • コーヒー組合が経営するカフェ訪問 • コーヒー農園、イチゴ農園訪問 • 夕食は、農園でバーベキュー	ホテル （パクセ）
9/20（水）	• ラオス最大規模のコーヒー工場視察 • ラオスコーヒーチェーンのカフェでランチ • コーヒー農家にインタビュー • ビジネスアイデア検討	ホテル （パクセ）
9/21（木）	• ビジネスアイデア発表 • 具体化に向けた追加調査（コーヒー研究所、コーヒー農家など）	ホテル （パクセ）
9/22（金）	• ビジネスモデルの作成、発表 • フェアウェルパーティー	ホテル （パクセ）
9/23（土）	• 世界遺産ワットプー観光 • パクセ⇒ビエンチャン（空路） • 市内観光 ビエンチャン⇒ハノイ／ホーチミン⇒成田／関空	機中
9/24（日）	帰国	

現地プログラム詳細（9月17日、18日）

<9月17日（日） フライトスケジュール>

➤ 成田空港発

成田空港 10:00発（VN311便）⇒ハノイ空港 13:30着

ハノイ空港 16:40発（V2897便）⇒ビエンチャン空港 17:50着

➤ 関西国際空港発

関西国際空港 10:30発（VN321便）⇒ホーチミン空港 14:00着

ホーチミン空港 15:15発（VN330便）⇒ビエンチャン空港 19:15着

※ビエンチャン空港到着後、送迎車でホテルへ

9月18日（月）

JETROラオス事務所による講義やビエンチャンのショッピングモール、市場などの視察をとおして、ラオス国内のビジネス環境を知る。

ビエンチャン国内でのビジネスモデルを検討する場合の材料に！



現地プログラム詳細（9月19日、20日）

9月19日（火）

ビエンチャンからパクセ、ボロベン高原に移動。コーヒー農園やコーヒー組合を訪問して、この地域のコーヒーの生産現状を探ります。

日本企業がトライアル栽培をしているイチゴ農園も視察し、他の作物のビジネスモデルも参考します。



9月20日（水）

この日はラオス企業のコーヒー工場やカフェを視察し、ラオスコーヒーのサプライチェーンを確認します。コーヒー農家にもインタビューし彼らのリアリティを聞き出します。

インタビュー後は、チームでこれまでの情報からビジネスアイデアを出し合います



現地プログラム詳細（9月21日、22日）

9月21日（木）

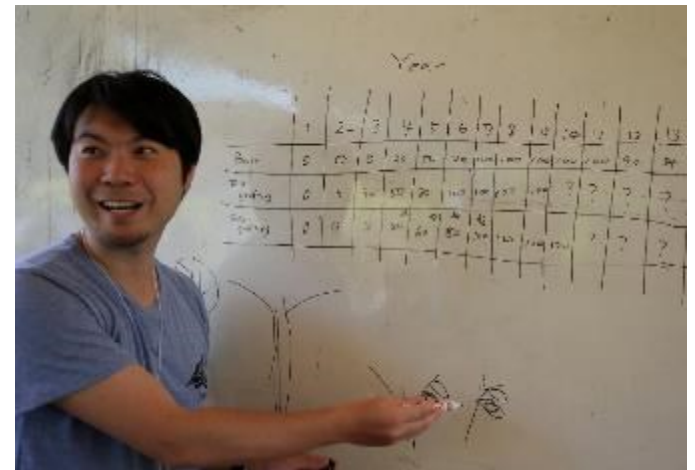
ビジネスアイデアの中間発表を実施。吉野代表、コンサルタント、参加者からフィードバックを受けます。一度発表できる形にまとめることで、不足している情報が明確になります。

中間発表でのフィードバックをもとに追加情報収集を実施します。



9月22日（金）

ビジネスモデルの作成、発表。顧客は誰なのか、提供される価値は何か、サプライチェーンをどうするかなど、今まで考えてきたアイデアを具体化し、ビジネスモデルをデザインします。



現地プログラム詳細（9月23日、24日）

9月23日（土）

パクセ近郊にある世界遺産、ワットプーを観光。

その後は、ビエンチャンに戻り、日本への出発時間までビエンチャン市内を観光。ショッピングモールでお土産を買ったり、最後のラオス料理を楽しみます。



<9月23日 フライトスケジュール>

➤ 成田空港着

ビエンチャン空港	20:00発（QV306便）⇒ハノイ空港	21:10着
ハノイ空港	0:30発（VN310便）⇒成田空港	7:35着（9月24日）

➤ 関西国際空港着

ビエンチャン空港	20:00発（QV306便）⇒ハノイ空港	21:10着
ハノイ空港	0:15発（VN330便）⇒関西国際空港	6:40着（9月24日）

参加費

◆成田空港・関西空港集合の場合：335,000円

- 含まれるもの：海外航空券（ベトナム/ラオス航空：成田/関空⇔ビエンチャン）、ラオス国内航空券（ラオス航空：ビエンチャン⇔パクセ）、現地宿泊費、食事代（各食事の飲み物代と9/23の昼食・夕食は除く）、現地歓迎会・フェアウエルパーティーの費用、移動にかかる費用
- 含まれないもの：燃料サーチャージ（2017年5月時点：10,200円）、空港施設利用料・保安税（成田2,610円／関空3,040円）、現地空港税（1,700円）、海外旅行保険代金、査証代、飲み物、9/23の昼食・夕食、日本国内交通費、個人的な出費

◆ビエンチャン空港もしくはホテル集合の場合（海外航空券は本人手配）：285,000円

※一人部屋ご希望の場合は、上記金額に+20,000円

※割引について（併用可能）

- ①6月30日（金）までにお申し込みの方：15,000円 OFF
- ②学生（大学生、大学院生）：15,000円 OFF
- ③リピーター割（Dari KもしくはIC Net主催ツアー参加者）：30,000円 OFF

申込方法

- HISウェブサイトからお申込みください。

<http://eco.his-j.com/volunteer/tour/ICNET-VTE8>

- 申込締切：7月31日（月）

＜早割対象：6月30日（金）まで＞

- 最少催行人数：12人

企画・お問合せ先

【協働企画】

Dari K株式会社

アイ・シー・ネット株式会社

【旅行企画・実施・販売】

株式会社エイチ・アイ・エス スタディツアー営業所

【お問合せ先】

アイ・シー・ネット株式会社

グローバル人材開発事業部 日暮（ひぐらし）

TEL : 048-600-2514

E-mail: cacao@icnet.co.jp

※**無料個別説明会**を随時行っています。**もっとツアーの内容を知りたい方、自分の目的と本ツアーが合っているかを確認したい方**など、お気軽にお申込みください。無料個別説明会は、原則スカイプで実施いたします。

希望される方は、**上記【お問合せ先】日暮**までご連絡ください。